

農技セ第4527号
平成25年9月30日

各関係機関長 殿
病虫害防除員 殿

徳島県立農林水産総合技術支援センター
病虫害防除所長
(公印省略)

平成25年度技術情報について

平成25年度技術情報第4号を発表したので送付します。

平成25年度技術情報第4号

平成25年9月30日
徳島県

8月下旬頃から、勝浦町における予察灯での果樹カメムシ類の誘殺数が例年に比べて多い傾向が続いています。現地においては発生状況の把握に努めるとともに適切な防除指導をお願いします。

農作物名：果樹全般（特に、カンキツ類、カキ、キウイフルーツ）

病虫害名：果樹カメムシ類（主に、チャバネアオカメムシ、ツヤアオカメムシ）

1. 発生地域 県南部域

2. 発生時期 9月下旬～

3. 発生状況

(1) 予察灯誘殺数

勝浦町の予察灯では、9月の誘殺数がチャバネアオカメムシとツヤアオカメムシともに平年より多く、特に9月5半旬にはチャバネアオカメムシ誘殺数の急増が認められた（図1、2）。

(2) 圃場における発生動向

9月下旬の発生予察巡回調査において、県南部の温州ミカン園の一部で、チャバネアオカメムシの飛来を確認した。

4. 防除方法等

(1) 圃場内をよく観察し、被害果やカメムシ類の発生が見られる場合は、早急に防除を実施する。特に、スギ、ヒノキ等が周辺に多い圃場や過去に被害が認められた圃場では注意する。

(2) 多発してからの防除では効果が劣るので、発生初期の防除を徹底する。

(3) 防除等の詳細については、徳島県植物防疫指針を参照するとともに、薬剤の使用に当たっては、必ず農薬ラベル記載事項を遵守する。

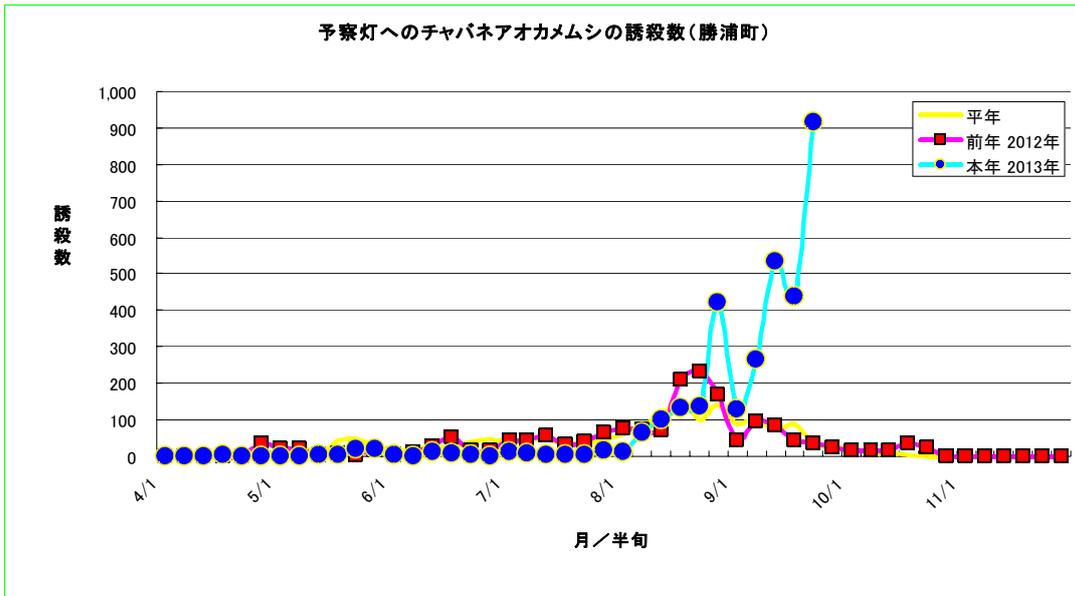


図1 予察灯におけるチャバネアオカメムシの誘殺消長(勝浦町)

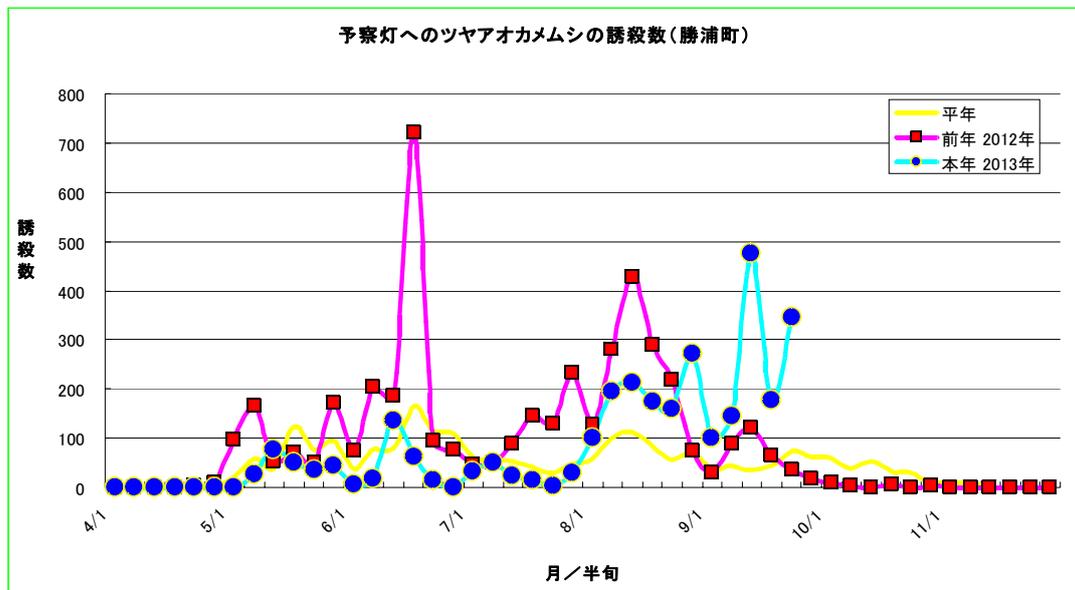


図2 予察灯におけるツヤアオカメムシの誘殺消長(勝浦町)



図3 チャバネアオカメムシ



図4 ツヤアオカメムシ